

キッズチャレンジパーク

6月23日(日)

小倉北区 メディアドーム

キッズチャレンジパークは、子ども達が「徳育・体育・知育・才育(美育)・食育」をテーマにしたファンクション(ライブペイント・段ボール迷路・簡易アスレチック・食育クイズ・しごと体験 etc.)を体験・経験するイベントです。その中で、青少年ボランティアは、様々なファンクションのお手伝いをしました。



○ 今回初めてのボランティアに、一人で参加しました。初めてということもあり、最初は緊張していました。しかし、私を含め4人で活動していくにつれ緊張はほぐれていきました。元々私は子どもと接することに苦手意識を感じていました。今回のボランティアを通して、年上の方や子どもとのコミュニケーションの取り方を学ぶことができました。また、スタッフの方も分からないことをすぐに教えてくださったり、イベントを盛り上げてくださったりと、楽しくボランティアをすることができました。学んだことが多く、良い経験でした。【N 高校2年】

○ 今回の活動で、子ども達と直接関わったことで、コミュニケーションを取ることの難しさを知りました。私自身、普段から子どもと接する機会が少ないので、質問された時や子ども同士でけんかを始めた時に、どのような対応をすれば良いかが分かりませんでした。活動を通して、他の方がどのように子どもと接しているのかを観察し、良い学びの場となりました。また、チームで協力し合い、子ども達に「楽しかった」と言ってもらえるように円滑に進め、場を盛り上げることを忘れずに活動しました。子ども達が笑顔になっているのを見て、こちらも笑顔になりました。今後、子どもと触れ合うことやチームとして動く事があった時に今回の活動を思い出し、どのような行動をすれば良いかを考えていきたいです。

【麻生公務員専門学校1年】



7月

元気のもり「夏まつり」

7月13日(土)~15日(月祝)

小倉北区 AIMビル

「元気のもり」で開催される夏祭りでは、青少年ボランティアは、事前研修(7月6日)で活動内容や留意事項を学び、当日のゲームなどを楽しむ小さな子ども達の見守り等を行いました。

○ 今回の活動で人と協力して物事を達成することの面白さや仕事をするの大変さを学ぶことができました。また、今回は小さい子と関わる機会があり、子どもの視点から考えたり、子どもの目線に立って物事を見たりするなど、新たな発見がありました。自分は教師を目指しているため、良い経験となりました。今回学んだことをこれからの人生に活かしたいと思います。【小倉東高校3年】

年長者と孫のつどい

7月26日(金)

小倉北区 周望学舎

年長者とその孫が遊びを通して、絆を深める催しです。青少年ボランティアの皆さんは、活動補助をしながら参加者とのふれあいを楽しみました。



○ 年長者の方々とお孫さんが、一緒にレクリエーションや昔遊びを楽しむ姿を見ていると、自分自身が小学生のときを思い出して、とても微笑ましい気持ちになりました。このような場に一緒に携わらせていただけて、素晴らしい体験をさせていただいたことに感謝しています。今回のように、親子ではなく、祖父母と孫と一緒に楽しむ機会は、とても貴重な体験になると思うので、これからもこのようなイベントを続けてほしいと思いました。また、私も祖父母と関わろうと思いました。【九州国際大学付属高校3年】

子育て支援者フォーラム

7月29日(月)

八幡西区 黒崎ひびしんホール

北九州市を子育てしやすいまちにするために「子育て支援」と「こどもまんなかシティ」について考えるフォーラムです。青少年ボランティアは、そのフォーラムのお手伝いをしました。



○ 子育ては、思ったよりもとても難しい。フォーラムで紹介されていた「ハラユキさん」の本を読んでみたいと思った。またボランティアをしてみたいと思えるような良い経験になった。【門司学園高校1年】

○ 以前のボランティアよりもやりがいを感じました。ボランティアをすると同時に子育てについても学ぶことができました。

【九州国際大学付属高校2年】

こどもたちと創る北九州の未来~ひまわりを咲かせよう~絵画展

7月31日(水)~6日(火) 小倉北区 リバーウォーク北九州

2006年から始まったプロジェクトで、北九州市内を中心とした幼稚園や保育園などの子ども達が描いたひまわりの花(北九州市の花)の絵画を一堂に展示しています。青少年ボランティアは、受付や展示などの活動や会場に来て絵を描く子ども達とのふれ合いを楽しみました。



○ 今回のボランティアで、普段接することのない市内の地域の方々と交流できた点が良かったと思う。また、スタッフの方々と話しやすいボランティア環境だったので作業しやすかった。子ども達の絵を活動前に見せていただいた時に、一人一人の個性があふれた作品ばかりで、良い展覧会だと思った。今後、このようなボランティアで自身のコミュニケーション能力を向上させたい。

【明治学園高校1年】



8月

わっしょい百万夏まつり

8月3日(土)4日(日)

小倉北区 市庁舎周辺

第37回を迎えた「わっしょい百万夏まつり」は、全ての市民や来訪者の健康と幸せを願うだけでなく、若者が生きる活力や希望を抱き、笑顔を咲かすことのできる祭りです。青少年ボランティアは、ゴミ箱の管理やイベント補助などの仕事に関わり、祭り成功の一助となりました。



○ ゴミステーションの管理をして、大人より子どもの方がゴミの分別をしてくれたと感じました。大抵の方が、プラスチックゴミを一般ごみに入れていました。どこに捨てるか分からない方は聞いてくれたので、とても助かりました。初めてのボランティアだったので緊張していましたが、説明が分かりやすく皆さんが優しく教えてくれたので、疲れましたがとても楽しかったです。ボランティア活動に参加することで、知らない方とお話ししたり、地域の方と触れ合ったりすることができて、少しだけコミュニケーションが上手になったと思います。

【大原ビジネス公務員専門学校1年】

○ 初めてボランティアに参加してみて、ボランティアをする楽しさを学びました。私がいた所は、人がすごく多い場所ですごく大変だったけど、やっていくうちに楽しくてボランティアを通して人との関わりができて良かったです。【北九州看護大学1年】